

特集

平成29年度郡上市施政方針

一般会計の予算規模は、3年連続で増加の積極的な予算編成！

「観光立市郡上」を旗印に

第2次総合計画と地方創生総合戦略を推進



△平成29年第1回郡上市議会定例会で「郡上市施政方針」を述べる日置敏明市長

平成28年度は、市民の皆様とともにみんなで考え、みんなでつくった「第2次郡上市総合計画」がスタートし、同時に地方創生のための「郡上市まち・ひと・しごと総合戦略」も本格的に動き出しました。平成29年度は、郡上市の明るい未来を築くため極めて重要なこの2つの計画に盛り込まれた取り組みを、より強力に加速させていく年にしなければなりません。私は、これからの郡上市が魅力にあふれる「まち」として持続的発展を続けていけるよう、これらの計画に掲げた諸施策を、「観光振興は地域づくりそのものである」との総合政策的な視点のもとに「観光立市郡上」を旗印に掲げて推進してまいりたいと考えます。また、平成29年は、郡上の歴史・文化に関わりの深い「白山開山1300年」の年になります。この記念すべき節目の年に当たり、悠久の歴史を見つめ直し、白山の自然と信仰が育んだ白山文化を次の世代へとつなげる機会とするとともに、白山を通じた関連地域との交流の推進など、多くの皆さんが白山文化に触れていただく事業を、「白山ユネスコエコパーク」の啓発等とともに積極的に展開します。加えて、昨年の12月議会定例会で制定していただいた「郡上市清流長良川等保全条例」の理念の普及、啓発とともに、教育活動や環境保全事業等にも力を入れてまいります。

平成29年度の当初予算をこう考えた方を基に編成した結果、一般会計の性質別歳出では、「投資的経費」である「普通建設事業費」において、「(仮称)郡上市北部斎場」や「(仮称)郡上市歴史資料・文化財収蔵施設」の建設などの継続事業に加え、体育施設の充実に向けた美並町の「まん真ん中広場芝生化事業」や、施設の老朽化に伴う更新を行う「環境衛生センター堆肥化施設整備事業」などに必要な事業費並びに道路、河川等のインフラ整備にかかる事業費を確保したため、計上額は前年度対比26.6%増の13億5,305万5千円となりました。また、「義務的経費」と言われる3経費のうち「人件費」は2.3%増、9,644万4千円減、「扶助費」は1.6%増、5,050万4千円減、「公債費」は6.0%増、2億8,845万5千円減となりました。「その他の経費」の中で、「物件費」は「観光立市郡上」実現のための「観光振興2次交通対策事業」、「外国人観光客誘致事業」の計上などにより5.5%増、2億2,056万4千円増、「補助費」についても「観光立市郡上」実現のための「宿泊施設改修支援事業」の計上などにより2.7%増、5,947万7千円増となりました。

以上のようなことから平成29年度当初予算の一般会計の予算規模としては291億2,200万円で、前年度当初予算と比較して4.4%増、12億1,900万円の増となり、3年連続で増加の積極的な予算となっております。

※平成29年第1回郡上市議会定例会における市長の施政方針より(抜粋)

平成29年度一般会計の予算における重点施策(抜粋)

①「観光立市郡上」の旗印を掲げ、「郡上」を磨き、郡上の「光」を内外に「観(しめ)す」ことで、総合的に産業から文化の振興、そして人口減少対策に最大の効果を導く。

新規 宿泊施設改修支援事業Ⅱ

宿泊事業者が行う経営戦略の策定、施設や設備の改修、増改築等にかかる経費の一部(全体経費の1/2、300万円限度)を助成して市内宿泊施設の受入機能の向上を図り、宿泊滞在型観光を促進する。

新規 観光振興2次交通対策事業Ⅱ

郡上市八幡インター高速バス停から市街地までの予約制相乗りタクシーへの運行助成やJR下呂温泉駅から八幡市街地間の無料連絡バスの運行により、利便性の向上とともに周遊・滞在型観光を推進する。

新規 観光施設整備事業(高鷲)

高鷲原スポーツ広場クラブハウス整備Ⅱ2019年ラグビーワールドカップ日本大会の開催に向け高鷲原スポーツ広場にクラブハウスを整備し、公認チームキャンプ地決定への環境整備を進めるとともに誘致活動を行う。

新規 郡上市観光立市人材育成事業Ⅱ

著名な観光カリスマで観光庁に登録されたスイス在住の山田桂一郎氏を講師に「郡上市観光塾」を開催するとともに、官民による海外先進地視察研修を行い、人材育成や観光事業者の意識向上、職員の観光政策の形成能力の向上を図る。

②(仮称)郡上市産業振興支援センター

「スタートアップ」に向けた諸準備を進める。併せて、企業誘致の受け皿を整備し、魅力的な雇用対策を図るため「新たな産業雇用対策」を打ち出す。

新規 産業振興支援センター活動経費Ⅱ

平成30年度の(仮称)郡上市産業振興支援センター設立に向け、関係団体との意見調整、現行の支援体制の状況と課題分析を行い、今後の事業計画策定、支援体制の構築へ向けた準備を行う。

新規 郡上市就職支援家賃支援事業Ⅱ

郡上市に転入後、市内企業に就職して1年以内の人で年齢55歳未満、郡上市に永住をされる人に対して、家賃月額額の1/2以内、2万円を限度に助成を行い、居住費負担を軽減することによってU・イターン者の郡上市への移住と就職を誘引する(3年間助成)。

③郡上市への新しい人の流れをつくるため、自然のしごと学校プロジェクトと首都圏交流を強化して取り組む。また「婚活対策」について、新たに婚活応援団を募集し、市民総参加型の運動推進に取り組む。

④「つなげよう悠久の歴史に息づく白山文化」をテーマに「白山開山1300年関連事業」を行う。また、併せて「白山ユネスコエコパーク推進事業」も実施する。

⑤「清流長良川等保全条例」が制定されたことから、清流長良川等を市民共有の財産として次世代へ継承するため、保全・活用に向けた取り組みを行う。

新規 白山開山1300年関連事業

新規 郡上・自然のしごと学校プロジェクト推進事業

移住希望者向けの生業づくりや地域での活動の場づくりなど、「郡上暮らし」をしていくための総合的な支援の仕組みを確立するため、学びと実践の場づくりの準備や都市へのPR活動について具体的な調査研究を進める。

新規 ずっと郡上 もっと郡上

『郡上藩江戸蔵屋敷』事業は郡上の歴史文化や暮らしを直に感じることが出来る「郡上藩江戸蔵屋敷」事業を首都圏で開催する。連続講座方式で行うことで、郡上に関心を持つ人を増やし、交流人口や移住・定住の増加をめざす。

継続 ふれあい交流事業

婚活イベントの開催や相談事業に加え、「結婚応援事務局職員」を配置し運営をサポートするとともに、出会いの場づくりや地域での情報収集・提供などを担う「婚活応援団」を新規組織する。

新規 清流条例推進事業

平成28年度に制定された条例を広く周知し、理念を具現化するためのシンポジウムやフォトコンテストを開催するほか、パンフレットや啓発看板の作成などを行う。

⑥「(仮称)郡上市歴史資料・文化財収蔵施設」の整備を進めるとともに、開館に向け運営や研究体制等を含む諸準備を行う。

新規 (仮称) 歴史資料・文化財収蔵施設運営準備事業

収蔵資料の収集、整理、保管、また市民が利用するための情報発信や閲覧、調査に必要な目録等のデータ作成など、開館に向けた諸準備を行う。

⑦地域協議会を軸に、地域を市民自らがつくり、安全安心な暮らしを守るとともに、地域の連携に向け、市として一体感のある「生活基盤整備事業」を推進する。

継続 地域振興事業

地域協議会開催経費や地域振興イベント事業補助経費などに加え、地域協議会が主体となる取り組みを

実践する経費として、7つの地域協議会に交付金を交付する。(交付金は新規)

新規 環境衛生センター整備事業

環境衛生センターにおいて、汚泥を乾燥発酵させる堆肥化施設の老朽化に伴い更新工事を行う。

⑧少子化・高齢化が進行する中で行政と市民が協働し「支え合いお互いに助け合うまちづくり」に資する事業を推進する。

継続 赤ちゃんの駅整備事業

日本一住みたいまち、子育てしやすいまち実現のため、市街地の公共施設や店舗等に授乳・おむつ交換が可能なスペースを整備する。

継続 在宅障がい者交通費助成事業

在宅の障がい者に対する交通費助成の対象に、新たに特別支援学校への通学費を追加する。また人工透析患者で、通院に福祉有償運送等を利用している場合の助成要件を拡大する。

⑨学校教育や生涯学習の充実、スポーツを通じた交流機会の充実に取り組むなど「香りの高い地域文化と心豊かな人を育むまち」に資する事業を推進する。

継続 学力向上事業

小中学生の学力向上を図るため、読書活動の充実をめざした図書の購

入、ICTの活用、幼保小連携などの事業を行う。加えて学校では英語指導助手による英語教育、中高一貫教育の研究推進などを行う。ICTの活用では、タブレット端末を新たに小学校6校、中学校5校に導入する。

また指導用機器の整備では、全中学校に、教室間の移動が可能なるモニターセットの導入を行う。

継続 夢づくり教育事業

小中学校において、郡上のこれまでと今を学び、郡上のこれからを考えるため、「清流教育」として郡上の良さを学ぶ宿泊体験活動、ふるさと学習、市内企業見学、勤労体験学習、冬季スポーツ体験、東京都港区との交流(中学2年)などを行う。

⑩安全・安心・快適な市民生活を守る道路ネットワークの整備や、災害に備えた地域防災力の強化など「環境・防災・社会基盤整備事業」を推進する。

継続 道路等生活基盤整備事業

農道等の農地農業用施設整備、林道等の林業用施設整備、道路・橋りょう等の整備、河川・急傾斜地の整備、公園等の整備、住宅の建設と維持管理、農林土木施設災害復旧事業

※平成29年度施政方針及び当初予算編成方針等の全文は、市ホームページに掲載されています。